

科目 論理・表現

Figure 1

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの

科目 論理・表現の目標

【知識及び技能】

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語で話したり書いたりする際の構成や展開を理解し、適切な表現が使えるように、目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開ができる。情報や考えなどを効果的に伝えることができる。	日常的な話題や社会的な話題について英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現する。日常的な話題や社会的な話題について伝える内容を整理し英語で話したり書いたりして要点や意図などを明確にしながら情報や自分自身の考えなどを伝え合う。	外国語の背景にある文化や理論に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語の表現を用いてコミュニケーションを図る力を養う。

				光臨
--	--	--	--	----

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当時間
				(L)	(R)	Sヤ	S発	W					
4	Let's Start 1～4	●中学までに学習した「アルファベット」「品詞」「つなぎ言葉」「語順」について、イラストなどを参考にして、理解することができる。 ●中学までに学習した「アルファベット」「品詞」「つなぎ言葉」「語順」について、理解して言語活動へつなげることができる。	「アルファベット」の大文字と小文字および単語を書く。 主な「品詞」の位置や働きなどを、イラストなどを参考にして理解する。 主な「つなぎ言葉」の意味を理解して、まとまった文章を書くことにつなげる。 基本となる英語の文の語順を理解する。					○	[知] 中学までに学習した「アルファベット」「品詞」「つなぎ言葉」「語順」について、イラストなどを参考にして、理解している。 [技] 中学までに学習した「アルファベット」「品詞」「つなぎ言葉」「語順」について理解し、円滑に言語活動を行う技能を身に付けている。 [思] 中学までに学習した「アルファベット」「品詞」「つなぎ言葉」「語順」について、イラストなどを活用しながら理解している。 [態] 中学までに学習した「アルファベット」「品詞」「つなぎ言葉」「語順」について、主体的に、イラストなどを活用しながら理解しようとしている。	○	○	○	5

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
4	Lesson 1 Bouldering ? How Nice! ボルダリン グ? いい ね!!	●自己紹介をするために、「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについての表現を理解して、考えを深めることができる。 ●自己紹介をするために「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 [Sや] 自己紹介をするために、「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについて、与えられたフォーマットを参考に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 ((L)) 「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについての対話文を聞いて、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。	「クラブ活動（部活動）名」について、主な語句を理解する。 「クラブ活動（部活動）」や「高校でしてみたいこと」などについて、現在形(be動詞 / 一般動詞)を用いて、対話をする。 「クラブ活動（部活動）」や「高校でしてみたいこと」などについて、現在形(be動詞 / 一般動詞)を用いて、自分のことに変えて対話をする。 「クラブ活動（部活動）」や「高校でしてみたいこと」などについて、対話の概要や要点を聞き取る。 「共感を示す」表現について、いろいろな表現を理解する。 「共感を示す」表現を用いて、対話をする。 「クラブ活動（部活動）」や「高校でしてみたいこと」などに関連する内容で、現在形（be動詞 / 一般動詞）を用いた表現を理解する。 「クラブ活動（部活動）」や「高校でしてみたいこと」などについて、インタビュー形式で対話をする。 質問文の語尾の上げ下げについて、理解する。 現在形（be動詞 / 一般動詞）の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。						[知] 自己紹介するために必要となる「現在形（be動詞 / 一般動詞）」に関する事項を理解している。「共感を示す」表現の意味や働きを理解している。 [技能][Sや] 「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについて、「共感を示す」表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。((L)) 「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などの対話文を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。 [思] [Sや] 自己紹介をするために、「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。((L)) 「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 [態] [Sや] 自己紹介をするために、「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。((L)) 「クラブ活動」や「高校生活でしてみたいこと」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。				3

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
4	Lesson 2 Famous People この人は何をした人？	●相手にその人の魅力が伝わるように、紹介したい「歴史上の人物」についての表現を理解して、考えを深めることができる。 ●相手にその人の魅力が伝わるように、紹介したい「歴史上の人物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えることができる。 [Sや] 紹介したい「歴史上の人物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 〔(L)〕「歴史上の人物」についての対話を聞いて、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。 [W] 紹介したい「歴史上の人物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、与えられたフォーマットを参考に、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。 [S発]相手にその人の魅力が伝わるように、紹介したい「歴史上の人物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いた内容を基にして、理由とともに話して伝えることができる。	「歴史上の人物」について、主な語句を理解する。 「歴史上の人物」について、過去形(be動詞 / 一般動詞)を用いて、対話をする。 「歴史上の人物」について、過去形(be動詞 / 一般動詞)を用いて、対話をする。 「歴史上の人物」について、対話の概要や要点を聞き取る。 「歴史上の人物」に関連する内容で、過去形(be動詞 / 一般動詞)を用いた表現を理解する。 「歴史上の人物」について、「Hints」を参考にして、情報や考えをメモとして書く。 「発表の始めと終わり」に関する表現について、いろいろな表現を理解する。 「歴史上の人物」について、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめた文を用いて、発表する。 発話の際の「文強勢」について理解する。 過去形 (be動詞 / 一般動詞) の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。						[知] 相手にその人の魅力が伝わるために必要となる「過去形 (be動詞 / 一般動詞)」に関する事項を理解している。「発表の始めと終わり」の表現の意味や働きを理解している。 [技][Sや] 紹介したい「歴史上の人物」について、相手の発言を促す質問やそれに答える表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。〔(L)〕「歴史上の人物」についての対話を聞いて、内容を聞きとる技能を身に付けている。[W] 紹介したい「歴史上の人物」について、「発表の始めと終わり」の表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。[S発] 相手にその人の魅力が伝わるように、紹介したい「歴史上の人物」について、「発表の始めと終わり」の表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめた文を基に、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 [思] [Sや]「歴史上の人物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。〔(L)〕「歴史上の人物」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。[W] 紹介したい「歴史上の人物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。[S発]相手にその人の魅力が伝わるように、紹介したい「歴史上の人物」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えている。 [態] [Sや]「歴史上の人物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。〔(L)〕「歴史上の人物」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。[W] 紹介したい「歴史上の人物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。[S発] 相手にその人の魅力が伝わるように、紹介したい「歴史上の人物」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。				5

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
5	Lesson 3 Aquarium Adventure 今、クラゲ に夢中だ よ！	●SNSで伝えられるように、「今していること」や「過去にしていたこと」についての表現を理解して、考えを深めることができる。 ●SNSで伝えられるように、「今していること」や「過去にしていたこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。 [Sや]「今していること」や「過去にしていたこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 （[L]）「今していること」や「過去にしていたこと」についての対話を聞いて、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。 [W]「今していること」や「過去にしていたこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを与えられたフォーマットを参考に、基本的な語句や文を用いて、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。	「今していること」や「過去にしていたこと」について、主な語句を理解する。 「今していること」や「過去にしていたこと」について、現在進行形および過去進行形を用いて、対話をする。 「今していること」や「過去にしていたこと」について、現在進行形および過去進行形を用いて、対話をする。 「今していること」や「過去にしていたこと」について、対話の概要や要点を聞き取る。 「今していること」や「過去にしていたこと」に関連する内容で、現在進行形および過去進行形を用いた表現を理解する。 「今していること（過去にしていたこと）」について、「Hints」を参考にし、情報や考えをメモとして書く。 「許可を求める」表現について、理解する。 「今していること」や「過去にしていたこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめる。 「話題を変える時」の書き方について理解する。 現在進行形および過去進行形の間構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。						[知] SNSで伝えられるために必要となる「現在進行形」および「過去進行形」に関する事項を理解している。「許可を求める」表現の意味や働きを理解している。 [技][Sや]「今していること」や「過去にしていたこと」について、相手の発言を促す質問やそれに答える表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。（[L]）「今していること」や「過去にしていたこと」についての対話を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。[W]「今していること」や「過去にしていたこと」について、「許可を求める」表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。 [思] [Sや]「今していること」や「過去にしていたこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。（[L]）「今していること」や「過去にしていたこと」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 [W] SNSで伝えられるように、「今していること」や「過去にしていたこと」について、情報や自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 [態] [Sや]「今していること」や「過去にしていたこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。（[L]）「今していること」や「過去にしていたこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。	○	○	○	6
5	Activity Station 1 やり取りの コツ	●効果的な「やり取り」について、理解することができる。 ●「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 [Sや]「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。	「日常的な話題」や「社会的な話題」に関する対話の概要や要点、必要な情報を、より自然なやり取りの中で、聞いたり話したりする。 「『やり取り』に役立つ表現」について、いろいろな表現を理解する。 「日常的な話題」や「社会的な話題」についてやり取りする中で、適切な表現を選んで対話をする。 「やり取り」をする際の態度について、注意すべきことへの理解を深める。 「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「やり取り」に役立つ表現などを参考にし、対話をする。			○			[知] やり取りを円滑にするために必要な表現を理解している。 [技][Sや]「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「やり取り」に必要な表現や態度に注意しながら、円滑に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。 [思][Sや]効果的なやり取りをするために、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 [態][Sや]効果的なやり取りをするために、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。	○	○	○	3

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
5	Daily Conversations 1 「買い物」の表現 Can I try it on?	●海外で買い物をするために、「買い物」に関する表現を、理解することができる。 ●海外で買い物をするために、「買い物」に関する表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、やり取りすることができる。 [Sや]「買い物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。	「買い物」に関する主な語句や表現を理解する。 「買い物」に関するその他の表現について、理解を深める。			○			[知] 海外で買い物をするために、「買い物」に関する表現の意味や働きを理解している。 [技][Sや]「買い物」について、相手の発言を促す質問やそれに答える表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。 [思][Sや] 海外で買い物をするために、「買い物」に関して、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 [態][Sや] 海外で買い物をするために、「買い物」に関して、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。	○	○	○	3
6	Lesson 4 My Summer Plan JAXAへ行くよ	●夏休み予定を伝え合うために、「予定」についての表現を理解して、考えを深めることができる。 ●夏休みの予定を伝え合うために、「予定」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 [Sや] 夏休みの予定について伝え合うために、「予定」について、与えられたフォーマットを参考に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 ([L]) 「夏休みの予定」についての対話を聞いて、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。	「夏休みの予定」について、主な語句を理解する。 「夏休みの予定」について、未来表現(will / be going to)を用いて、対話をする。 「夏休みの予定」について、未来表現(will / be going to)を用いて、自分のことに変えて対話をする。 「夏休みの予定」について、対話の概要や要点を聞き取る。 「誘う・提案する」表現について、いろいろな表現を理解する。 「誘う・提案する」表現を用いて、対話をする。 「夏休みの予定」に関連する内容で、未来表現 (will / be going to) を用いた表現を理解する。 「夏休みの予定」について、対話をしながらビンゴゲームをする。 未来表現 (will / be going to) の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。			○			[知] 「夏休みの予定」を伝え合うために必要となる「未来表現 (will / be going to) 」に関する事項を理解している。「誘う・提案する」表現の意味や働きを理解している。 [技][Sや] 「夏休みの予定」を伝え合うために、「予定」について、「誘う・提案する」表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、伝え合う技能を身に付けている。([L]) 「夏休みの予定」についての対話を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。 [思][Sや] 「夏休みの予定」を伝え合えるように、「予定」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。([L]) 「夏休みの予定」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 [態][Sや] 「夏休みの予定」を伝え合えるように、「予定」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。([L]) 「夏休みの予定」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	○	○	○	4

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
6	Lesson 5 UFO Sightings キミはUFOを見たことがあるか?!	●「自分が経験したこと」を紹介するために、「経験」についての表現を理解して、考えを深めることができる。 ●「自分が経験したこと」について紹介するために、自分の考えや気持ち、情報などをまとめ、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えることができる。 [Sや]「自分が経験したこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 〔〔L〕〕「経験したこと」についての対話を聞いて、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。 [W]「自分が経験したこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを与えられたフォーマットを参考に、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。 [S発]「自分が経験したこと」を紹介するために、自分の考えや気持ち、情報などを、書いて内容を基にして、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えることができる。	「自分が経験したこと」について、主な語句を理解する。 「自分が経験したこと」について、現在完了形(経験 / 継続)を用いて、対話をする。 「自分が経験したこと」について、現在完了形(経験 / 継続)を用いて、対話をする。 「自分が経験したこと」について、対話の概要や要点を聞き取る。 「自分が経験したこと」に関連する内容で、現在完了形(経験 / 継続)を用いた表現を理解する。 「自分が経験したこと」について、「Hints」を参考にして、情報や考えをメモとして書く。 「観衆を引きつける」表現について、いろいろな表現を理解する。 「自分が経験したこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめた文を用いて、発表する。 発話の際の「音のつながり」について理解する。 現在完了形（経験 / 継続）の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。						[知]「自分が経験したこと」を紹介するために必要となる「現在完了形（経験 / 継続）」に関する事項を理解している。「聴衆を引きつける」表現の意味や働きを理解している。 [技][Sや]「自分が経験したこと」について、相手の発言を促す質問やそれに答える表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技術を身に付けている。〔〔L〕〕「経験したこと」についての対話を聞いて、内容を聞きとる技能を身に付けている。[W]「自分が経験したこと」について、「聴衆を引きつける」表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。[S発]「自分が経験したこと」を紹介するために、「経験」について、「聴衆を引きつける」表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめた文を基に、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 [思] [Sや]「自分が経験したこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝えている。〔〔L〕〕「経験したこと」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。[W]紹介したい「自分が経験したこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。[S発]「自分が経験したこと」を紹介するために、「経験」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えている。 [態] [Sや]「自分が経験したこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。〔〔L〕〕「経験したこと」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。[W] 紹介したい「自分が経験したこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。[S発]「自分が経験したこと」を紹介するために、「経験」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。	○	○	○	4

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
7	Lesson 6 Homestay ホームステイにチャレンジ！	●英語でEmailを書くために、（「完了したこと」や「継続していること」などについての表現を理解して、考えを深めることができる。 ●英語でEmailを書くために、「完了したこと」や「継続していること」などについて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。 [Sや]「完了したこと」や「継続していること」などについて、基本的な語句や文を用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 （[L]）「完了したこと」や「継続していること」などについての対話を聞いて、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。 [W] 英語でEmailを書くために、「完了したこと」や「継続していること」などについて、自分の考えや気持ち、情報などを与えられたフォーマットを参考に、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。	「ホームステイ」などについて、主な語句を理解する。 「完了したこと」や「継続していること」などについて、現在完了形（完了 / 現在完了進行形）を用いて、対話をする。 「完了したこと」や「継続していること」などについて、現在完了形（完了 / 現在完了進行形）を用いて、対話をする。 「完了したこと」や「継続していること」などについて、対話の概要や要点を聞き取る。 「完了したこと」や「継続していること」などに関連する内容で、現在完了形（完了 / 現在完了進行形）を用いた表現を理解する。 「完了したこと」や「継続していること」について、「Hints」を参考にして、情報や考えをメモとして書く。 「メールのあいさつ」での表現について、いろいろな表現を理解する。 （ホストファミリーへ送るメールの設定で、）「完了したこと」や「継続していること」について、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめる。 「メールのあいさつ」での書き方について理解する。 現在完了形（完了 / 現在完了進行形）の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。						[知] 英語でEmailを書くために必要となる「現在完了形（完了 / 現在完了進行形）」に関する事項を理解している。「メールのあいさつ」での表現の意味や働きを理解している。 [技][Sや]「完了したこと」「継続していること」について、相手の発言を促す質問やそれに答える表現などを用いて、話して伝え合う技能を身に付けている。（[L]）「完了したこと」「継続していること」についての対話を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。 [W] 英語でEmailを書くために、（「完了したこと」）「継続していること」について、「メールのあいさつ」での表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。 [思][Sや]「完了したこと」「継続していること」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。（[L]）「完了したこと」「継続していること」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。[W] 英語でEmailを書くために、（「完了したこと」）「継続していること」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 [態][Sや]「完了したこと」「継続していること」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。（[L]）「完了したこと」「継続していること」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。 [W]英語でEmailを書くために、（「完了したこと」）「継続していること」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。				4
7	Activity Station 2 ライティングのコツ	●まとまった文章を書くために、「パラグラフの型」について、理解することができる。 ●「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを論理的にまとめて、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。 [W] まとまった文章を書く上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。	「日常的な話題」や「社会的な話題」についてのまとまった文章を書くために、手順に沿って、自分の考えや気持ち、情報などを整理しながら書く方法を理解する。 「日常的な話題」や「社会的な話題」について、Let's Tryの手順に沿って書いてまとめる。						[知] まとまった文章を書くために必要となる「パラグラフの型」を理解している。 [技][W]「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「パラグラフの型」を用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。 [思][W]まとまった文章を書く上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 [態][W]まとまった文章を書く上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。				2

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
7	Daily Conversati on 2		「レストラン」「カフェ」での表現に関する主な語句や表現を理解する。			○			[知] 海外で食事をするために、「レストラン」「カフェ」での表現に関する表現の意味や働きを理解している。				2
	「レストラン」「カフェ」での表現 I'll have it.		「レストラン」「カフェ」での表現に関するその他の表現について、理解を深める。			○			[技][Sや]「レストラン」「カフェ」での表現について、相手の発言を促す質問やそれに答える表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。 [思][Sや] 海外で食事をするために、「レストラン」「カフェ」での表現について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 [態][Sや]海外で食事をするために、「レストラン」「カフェ」での表現について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。	○	○	○	
9	Lesson 7	●いろいろなものを比較するために必要な「比較」の表現を理解して、考えを深めることができる。 ●いろいろなものを比較するために、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開に工夫して話して伝え合うことができる。 [Sや] いろいろなものを比較するために、与えられたフォーマットを参考に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 (([L]) いろいろなものの比較についての対話を聞いて、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。	「いろいろなものの比較」について、主な語句を理解する。						[知] いろいろなものを「比較」するために必要となる「比較（比較級 / 最上級 / as ... as ～）」に関する事項を理解して「驚く」表現の意味や働きを理解している。				2
	Which Is Faster?		「いろいろなものの比較」について、比較（比較級 / 最上級 / as ... as ～）を用いて、対話をする。			○			[技][Sや]いろいろなものを比較するために、「比較」について、「驚く」表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。([L])「いろいろなものの比較」についての対話を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。				
	いろいろなものを比べると …		「いろいろなものの比較」について、比較（比較級 / 最上級 / as ... as ～）を用いて、自分のことに変えて対話をする。			○			[思][Sや] いろいろなものを比較するために、「比較対照する物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。([L])「いろいろなものの比較」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。				
			「いろいろなものの比較」について、対話の概要や要点を聞き取る。	(○)					[態][Sや] いろいろなものを比較するために、「比較対照する物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。([L])「いろいろなものの比較」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	○	○	○	
			「驚く」表現について、いろいろな表現を理解する。										
			「驚く」表現を用いて、対話をする。			○							
			「いろいろなものの比較」に関連する内容で、比較（比較級 / 最上級 / as ... as ～）を用いた表現を理解する。										
			「いろいろなものの比較」について、比較に関する質問に答えながら英語すごろくをする。			○							
			比較（比較級 / 最上級 / as as ～）の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。			○							

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
9	Lesson 8 Great Inventions あなたが選ぶすぐれた発明品は?!	●身の回りにあるすぐれた「発明品」を紹介するために、「発明」についての表現を理解して、考えを深めることができる。 ●身の回りにあるすぐれた「発明品」を紹介するために、「発明品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えることができる。 [Sや] 紹介したい「発明品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 〔L〕「発明品」についての対話を聞いて、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。 [W] 紹介したい「発明品」について、自分の考えや気持ち、情報などを与えられたフォーマットを参考に、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。 [S発] 紹介したい「発明品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いた内容を基にして、理由とともに話して伝えることができる。	「発明品」について、主な語句を理解する。 「発明品」について、助動詞(can / may)を用いて、対話をする。 「発明品」について、助動詞(can / may)を用いて、対話をする。 「発明品」について、対話の概要や要点を聞き取る。 「発明品」に関連する内容で、助動詞(can / may)を用いた表現を理解する。 「発明品」について、「Hints」を参考に、情報や考えをメモとして書く。 「理由を述べる」表現について、いろいろな表現を理解する。 「発明品」について、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめた文を用いて、発表する。 発話の際の「文の区切り」について理解する。 「発明品」について、スピーチをしたあとに質問をして対話をする 助動詞 (can / may) の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。						[知]身の回りにあるすぐれた「発明品」を紹介するために必要となる「助動詞 (can / may) 」に関する事項を理解している。「理由を述べる」表現の意味や働きを理解している。 [技][Sや] 紹介したい「発明品」について、相手の発言を促す質問やそれに答える表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。〔L〕「発明品」についての対話を聞いて、内容を聞きとる技能を身に付けている。[W] 紹介したい「発明品」について、「理由を述べる」表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。[S発] 身の回りにあるすぐれた「発明品」を紹介するために、「理由を述べる」表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、書いてまとめた文を基に、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 [思][Sや]「発明品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝えている。〔L〕「発明品」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。[W] 紹介したい「発明品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。[S発]身の回りにあるすぐれた「発明品」を紹介するために、「発明品」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えている。 [態][Sや]「発明品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。〔L〕「発明品」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。[W] 紹介したい「発明品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。[S発]身の回りにあるすぐれた「発明品」を紹介するために、紹介したい「発明品」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。	○	○	○	4

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
10	Lesson 9 Save the Earth ホテルが住める地球を！	●「環境問題」についてのホームページを作成するために、「環境問題」についての表現を理解して、考えを深めることができる。 ●環境問題についてのホームページを作成するために、「環境問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。 [Sや]「環境問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 （[L]）「環境問題」についての対話を聞いて、概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。 [W] 環境問題についてのホームページを作成するために、「環境問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、与えられたフォーマットを参考に、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。	「環境問題」について、主な語句を理解する。 「環境問題」について、助動詞（must / have to / should）を用いて、対話をする。 「環境問題」について、助動詞（must / have to / should）を用いて、対話をする。 「環境問題」について、対話の概要や要点を聞き取る。 「環境問題」に関連する内容で、助動詞（must / have to / should）を用いた表現を理解する。 「環境問題」について、「Hints」を参考にして、情報や考えをメモとして書く。 「事実を伝える」表現について、いろいろな表現を理解する。 「環境問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめる。 「文章を強調する」書き方について理解する。 助動詞（must / have to / should）の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。						[知]「環境問題」についてのホームページを作成するために必要となる「助動詞（must / have to / should）」に関する事項を理解している。「事実を伝える」表現の意味や働きを理解している。 [技][Sや]「環境問題」について、相手の発言を促す質問やそれに答える表現などを用いて、話して伝え合う技能を身に付けている。（[L]）「環境問題」についての対話を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。[W]「環境問題」について、「事実を伝える」表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを論理的に書いて伝える技能を身に付けている。 [思][Sや]「環境問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。（[L]）「環境問題」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。[W]「環境問題」についてのホームページを作成するために、「環境問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝ええている。 [態][Sや]「環境問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。（[L]）「環境問題」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。[W]「環境問題」についてのホームページを作成するために、「環境問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。	○	○	○	4
10	Activity Station 3 スピーチとプレゼンテーションのコツ	●効果的な「スピーチ」や「プレゼンテーション」をするために、その「型」や「表現」について理解することができる。 ●「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などをまとめ、スピーチやプレゼンテーションをして表現することができる。 [S発]スピーチやプレゼンテーションを行う上で必要となる「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、書いた内容を基に、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えることができる。	「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「スピーチの型」に沿って発表する。 「スピーチ」をする際の態度について、注意すべきことへの理解をする。 「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「スピーチの型」を参考にして文をまとめ、スピーチをする。 「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「プレゼンテーションの型」に沿って発表する。 「プレゼンテーション」をする際の効果的なやり方について、注意すべきことへの理解をする。 「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「プレゼンテーションの型」を参考にして文をまとめ、適宜、スライドやグラフ・図表なども用いてプレゼンテーションをする。				○		[知] 効果的なスピーチやプレゼンテーションをするために必要となる「スピーチの型」や「プレゼンテーションの型」、そして、それぞれの発表に必要な表現を理解している。 [技][S発]「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「スピーチ」や「プレゼンテーション」の型に沿って、必要な表現を用い、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 [思][S発] スピーチやプレゼンテーションをする上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝ええている。 [態][S発] スピーチやプレゼンテーションをする上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。	○	○	○	2

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
10	Daily Conversati on 3 「道案内」 の表現 Where is the bus stop?		「道案内」の表現に関する主な語句や表現を理解する。			○			[知] 英語で道案内をするために、「道案内」の表現に関する表現の意味や動きを理解している。 [技][Sや] 「道案内」の表現について、相手の発言を促す質問やそれに答える表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。 [思][Sや] 英語で「道案内」をするために、「道案内」の表現について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 [態][Sや] 英語で「道案内」をするために、「道案内」の表現について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うとしている。	○	○	○	2
11	Lesson 10 Masterpiec e 芸術はここ ろの栄誉!!	●さまざまな「芸術作品」について話すために必要な表現を理解して、考えを深めることができる。 ●さまざまな「芸術作品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 [Sや] さまざまな芸術作品について話すために「芸術作品」について、与えられたフォーマットを参考に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開に工夫して、話して伝え合うことができる。 ((L)) 「芸術作品」についての対話を聞いて、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。	「芸術作品」について、主な語句を理解する。 「芸術作品」について、受動態を用いて、対話をする。 「芸術作品」について、受動態を用いて、自分のことに変えて対話をする。 「芸術作品」について、対話の概要や要点を聞き取る。 「同意する」表現について、いろいろな表現を理解する。 「同意する」表現を用いて、対話をする。 「芸術作品」に関連する内容で、受動態を用いた表現を理解する。 「芸術作品」について、与えられた語句を用いながら、受動態の文を作るゲームをする。 受動態の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。						[知] さまざまな「芸術作品」について話すために必要となる「受動態」に関する事項を理解している。「同意する」表現の意味や動きを理解している。 [技能][Sや] さまざまな「芸術作品」について話すために、「芸術作品」について、「同意する」表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。 ((L)) 「芸術作品」についての対話を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。 [思] [Sや] さまざまな芸術作品について話すために、「芸術作品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 ((L)) 「芸術作品」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 [態] [Sや] さまざまな芸術作品について話すために、「芸術作品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うとしている。((L)) 「芸術作品」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	○	○	○	2

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
11	Lesson 11 My Future Job あなたは将来どんな人？	●「将来になりたい職業」について発表するために、「職業」についての表現を理解して、考えを深めることができる。 ●「将来になりたい職業」について発表するために、「職業」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えることができる。 [Sや]「将来になりたい職業」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 〔L〕「将来になりたい職業」についての対話を聞いて、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。 [W]「将来になりたい職業」について、自分の考えや気持ち、情報などを与えられたフォーマットを参考に、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。 [S発]「将来になりたい職業」について、自分の考えや気持ち、情報などを、書いた内容を基にして、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えることができる。	「将来になりたい職業」について、主な語句を理解する。 「将来になりたい職業」について、不定詞(名詞的用法)および動名詞を使って、対話をする。 「将来になりたい職業」について、不定詞(名詞的用法)および動名詞を使って、対話をする。 「将来になりたい職業」について、対話の概要や要点を聞き取る。 「将来になりたい職業」に関連する内容で、不定詞(名詞的用法)および動名詞を用いた表現を理解する。 「将来になりたい職業」について、「Hints」を参考にして、情報や考えをメモとして書く。 「順序を述べる」表現について、いろいろな表現を理解する。 「将来になりたい職業」について、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめた文を用いて、発表する。 発話の際の「文強勢」について理解する。 「将来になりたい職業」について、スピーチを聞いたあとに質問をして対話をする。 不定詞(名詞的用法)および動名詞の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。						[知]「将来になりたい職業」について発表するために必要となる「不定詞(名詞的用法)」および「動名詞」に関する事項を理解している。 「順序を述べる」の表現の意味や働きを理解している。 [技][Sや]「将来になりたい職業」について、相手の発言を促す質問やそれに答える表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。〔L〕「将来になりたい職業」についての対話を聞いて、対話の内容を聞きとる技能を身に付けている。 [W]「将来になりたい職業」について、「順序を述べる」表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。[S発]「将来になりたい職業」について、「順序を述べる」の表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめた文を基に、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 [思][Sや]「将来になりたい職業」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合おうとしている。 〔L〕「将来になりたい職業」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 [W]「将来になりたい職業」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の展開や構成を工夫して、書いて伝えている。[S発]「将来になりたい職業」について発表するために、「職業」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えている。 [態][Sや]「将来になりたい職業」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合おうとしている。 〔L〕「将来になりたい職業」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。[W]「将来になりたい職業」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の展開や構成を工夫して、書いて伝えようとしている。 [S発]「将来になりたい職業」について発表するために、「職業」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。	○	○	○	4

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
12	Lesson 12 World Heritage モン・サン・ミシエールへの旅	●「世界遺産」を紹介するホームページを作成するために、「世界遺産」についての表現を理解して、考えを深めることができる。 ●「世界遺産」を紹介するホームページを作成するために、「世界遺産」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。 [Sや] 紹介したい「世界遺産」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。 （[L]）「世界遺産」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。 [W] 紹介したい「世界遺産」について、自分の考えや気持ち、情報などを与えられたフォーマットを参考に、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。	「世界遺産」について、主な語句を理解する。 「世界遺産」について、不定詞(副詞的用法 / 形容詞的用法)を用いて、対話をする。 「世界遺産」について、不定詞(副詞的用法 / 形容詞的用法)を用いて、対話をする。 「世界遺産」について、対話の概要や要点を聞き取る。 「世界遺産」に関連する内容で、不定詞（副詞的用法 / 形容詞的用法）を用いた表現を理解する。 「世界遺産」について、「Hints」を参考にして、情報や考えをメモとして書く。 「出典・引用を示す」表現について、理解する。 「世界遺産」について、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめる。 「何かを紹介するとき」の書き方について理解する。 不定詞（副詞的用法 / 形容詞的用法）の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。						[知] 「世界遺産」を紹介するホームページを作成するために必要となる「不定詞（副詞的用法 / 形容詞的用法）」に関する事項を理解している。「出典・引用を示す」表現の意味や働きを理解している。 [技能][Sや] 紹介したい「世界遺産」について、相手の発言を促す質問やそれに答える表現などを用いて、話して伝え合う技能を身に付けている。（[L]）「世界遺産」についての対話文を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。[W] 紹介したい「世界遺産」について、「出典・引用を示す」表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。 [思][Sや] 「世界遺産」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。（[L]）「世界遺産」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。[W] 「世界遺産」を紹介するホームページを作成するために、紹介したい「世界遺産」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 [態][Sや] 「世界遺産」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。（[L]）「世界遺産」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。[W] 「世界遺産」を紹介するホームページを作成するために、紹介したい「世界遺産」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。				3
12	Activity Station 4 ディスカッションのコツ		「日常的な話題」や「社会的な話題」について、ディスカッションをスムーズに展開する上で必要な表現を理解する。 「日常的な話題」や「社会的な話題」についてディスカッションをする中で、適切な表現を選んで意見交換をする。 「ディスカッション」をする際の態度について、注意すべきことへの理解を深める。 「日常的な話題」や「社会的な話題」について、ディスカッションでよく使われる表現を効果的に使いながら意見交換をする。						[知] 効果的なディスカッションをスムーズに進めるために必要な表現や流れを理解している。 [技][Sや] ディスカッションをするために「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「ディスカッション」に必要な表現や態度に注意しながら、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合う技能を身に付けている。 [思][Sや]ディスカッションをする上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「ディスカッション」に必要な表現を用いながら、基本的な流れに沿って、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 [態][Sや]ディスカッションをする上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「ディスカッション」に必要な表現を用いながら、基本的な流れに沿って、情報や、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。				2

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
12	Daily Conversati on 4 「病氣やけ がをしたと き」の表現 I have a fever.		「病氣やけがをしたとき」の表現に関する 主な語句や表現を理解する。			○			[知]「病氣やけがをしたとき」の表現に関する 表現の意味や働きを理解している。 [技][Sや]「病氣やけがをしたとき」の表現につ いて、相手の発言を促す質問やそれに答える表 現などを用いて、論理の構成や展開を工夫し て、話して伝え合う技能を身に付けている。 [思][Sや]海外で「病氣やけが」をした時に対 応できるように、「病氣やけがをしたとき」の 表現について、自分の考えや気持ち、情報など を、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え 合っている。 [態][Sや]海外で「病氣やけが」をした時に対 応できるように、「病氣やけがをしたとき」 の表現について、自分の考えや気持ち、情報な どを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝 え合おうとしている。	○	○	○	2
			「病氣やけがをしたとき」の表現に関する その他の表現について、理解を深める。			○							
1	Lesson 13 Pictogram トイレはど こ？	●人々がしている様子を描写するために 「人々の様子」や「ピクトグラム」につい ての表現を理解して、考えを深めることが できる。 ●「人・ものの様子」について、「人々の 様子」や「ピクトグラム」に関する情報な どを、論理の構成や展開を工夫して、話し て伝え合うことができる。 [Sや]人々がしている様子を描写するた めに、「人・ものの様子」や「ピクトグラ ム」について、与えられたフォーマットを 参考に、自分の考えや気持ち、情報など を、論理の構成や展開を工夫して、話して 伝え合うことができる。 ((L))「ピクトグラム」についての対話 文を聞いて、対話の概要や要点、必要な情 報を聞き取ることができる。	「ピクトグラム」について、主な語句を理 解する。 「ピクトグラム」について、分詞（現在分 詞 / 過去分詞）を用いて、対話をする。 「ピクトグラム」について、分詞（現在分 詞 / 過去分詞）を用いて、自分のことに変 えて対話をする。 「ピクトグラム」について、対話の概要や 要点を聞き取る。 「図表を説明する」表現について、いろい ろな表現を理解する。 「図表を説明する」表現を用いて、対話を する。 「ピクトグラム」に関連する内容で、分詞 （現在分詞 / 過去分詞）を用いた表現を理 解する。 絵を見ながら、分詞（現在分詞 / 過去分 詞）の文を作るゲームをする。 分詞（現在分詞 / 過去分詞）の文構造につ いて理解し、「Gトレ」などの言語活動を 通して活用する。						[知識]人々がしている様子を描写するた めに必要となる「分詞（現在分詞 / 過去分詞）」に 関する事項を理解している。「図表を説明する」 表現の意味や働きを理解している。 [技能][Sや]人々がしている様子を描写するた めに、「人・ものの様子」や「ピクトグラム」 について、「図表を説明する」表現などを用い て、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え 合う技能を身に付けている。((L))「ピクトグラ ム」についての対話文を聞いて、内容を聞き取 る技能を身に付けている。 [思][Sや]人々がしている様子を描写するた めに、「人々の様子」や「ピクトグラム」につい て、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の 構成や展開を工夫して、話して伝え合ってい る。((L))「ピクトグラム」について、対話の概 要や要点、必要な情報を聞き取っている。 [態][Sや]人々がしている様子を描写するた めに、「人々の様子」や「ピクトグラム」につい て、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の 構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとし ている。((L))「ピクトグラム」について、対話 の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとして いる。	○	○	○	2
						○							
						○							
				(○)									
						○							
						○							

太字は、各単元で特に重点を置く技能

月	Lesson	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容 題材・場面・言語活動・言語材料	領域					評価基準	知	思	態	配当 時間
				(L)	(R)	Sや	S発	W					
1	Lesson 14		「日本文化」について、主な語句を理解する。						[知]「日本文化」を海外へ発信するために必要となる「関係代名詞」に関する事項を理解している。				3
	Cool Japan		「日本文化」について、関係代名詞を用いて、対話をする。			○			「例を挙げる」の表現の意味や働きを理解している。				
	ふるしきって、カッコイイね！		「日本文化」について、関係代名詞を用いて、対話をする。			○			[技][Sや] 紹介したい「日本文化」について、相手の発言を促す質問やそれに答える表現などを用いて、話して伝え合う技能を身に付けている。((L))「日本文化」についての対話文を聞いて、内容を聞きとる技能を身に付けている。[W] 紹介したい「日本文化」について、「例を挙げる」表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。[S発]「日本文化」を海外へ発信するために、紹介したい「日本文化」について、「例を挙げる」の表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめた文を基に、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝える技能を身に付けている。				
			「日本文化」について、対話の概要や要点を聞き取る。	(○)					[思][Sや]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合っている。((L))「日本文化」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。[W]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。[S発]「日本文化」を海外へ発信するために、「日本文化」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えている。	○	○	○	
			「日本文化」について、「Hints」を参考にして、情報や考えをメモとして書く。					○	[思][Sや]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合っている。((L))「日本文化」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。[W]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。[S発]「日本文化」を海外へ発信するために、「日本文化」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えている。				
			「例を挙げる」表現について、理解する。						[思][Sや]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合おうとしている。((L))「日本文化」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。[W]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。[S発]「日本文化」を海外へ発信するために、紹介したい「日本文化」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。				
			紹介したい「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめた文を用いて、発表する。				○	○	[思][Sや]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合おうとしている。((L))「日本文化」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。[W]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。[S発]「日本文化」を海外へ発信するために、紹介したい「日本文化」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。				
			発話の際の「文強勢」「文の区切り」「文のつながり」について理解する。						[思][Sや]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合おうとしている。((L))「日本文化」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。[W]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。[S発]「日本文化」を海外へ発信するために、紹介したい「日本文化」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。				
			「日本文化」について、プレゼンテーションをしたあとに、質問をして対話をする。			○			[思][Sや]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合おうとしている。((L))「日本文化」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。[W]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。[S発]「日本文化」を海外へ発信するために、紹介したい「日本文化」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。				
			関係代名詞の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。			○			[思][Sや]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、伝え合おうとしている。((L))「日本文化」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。[W]「日本文化」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。[S発]「日本文化」を海外へ発信するために、紹介したい「日本文化」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。				
2	Lesson 15		「SDGsの目標」について、主な語句を理解する。						[知]「国際協力」についての意見や感想を書くために必要となる「仮定法」に関する事項を理解している。「意見を述べる」表現の意味や働きを理解している。				3
	What's SDGs ?		「SDGs」について、仮定法を用いた記事から、概要や要点を読み取る。		(○)				[技]((R))「SDGs」に関する記事や感想文について、言語材料や機能表現に留意して、内容を読み取る技能を身に付けている。[W] 国際協力についての意見や感想を書くために、「SDGs」について聞いたり読んだりしたことを基に、「意見を述べる」表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。				
	地球上のすべての人が幸せに暮らすために！												
			「意見を述べる」表現について、理解し、追加の情報をインプットする。										
			「SDGs」についての感想文から、概要や要点を読み取る。		(○)								
			「SDGs」について、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめる。					○					

太字は、各単元で特に重点を置く技能

[illegible]